

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 }
無線工学 12問 } 24問 1時間

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的を述べたものである。
□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「この法律は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。」

1. 能動的
2. 能率的
3. 積極的
4. 経済的

〔2〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。 □ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び □ の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

1. 無線設備の操作を行う者
2. 無線設備の管理を行う者
3. 無線通信を行う者
4. 無線設備の所有者

〔3〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その 筐^{きょう}体の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が □ に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。」

1. 他の電氣的設備の機能
2. 自動レーダープロットング機能
3. 磁気羅針儀の機能
4. 自動操舵装置の機能

〔4〕 無線従事者が免許証を失って再交付を受けた後、失った免許証を発見したときは、発見した日からどれほどの期間内にその免許証を返納しなければならないか。次のうちから選べ。

1. 1箇月
2. 14日
3. 10日
4. 7日

〔5〕 無線従事者は、無線通信の業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

1. 通信室内に保管する。
2. 携帯する。
3. 無線局に備え付ける。
4. 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。

〔6〕 次の記述は、レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことができる無線設備の操作について述べたものである。電波法施行令の規定に照らし、□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局のレーダーの □ で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作」

1. 空中線
2. 電源設備
3. 調整装置
4. 外部の転換装置

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護に関する電波法の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、□に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。」

1. 通信の相手方
2. 特定の相手方
3. すべての相手方
4. すべての無線局

〔8〕 無線局を運用する場合において、空中線電力は、遭難通信を行う場合を除き、次のどれによらなければならないか。

1. 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため最大のもの
2. 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最小のもの
3. 通信の相手方となる無線局が要求するもの
4. 無線局免許申請書に記載したもの

〔9〕 無線従事者がその免許を取り消されることがある場合は、次のうちのどれか。

1. 免許証を失ったとき。
2. 日本の国籍を有しない者となったとき。
3. 電波法に違反したとき。
4. 引き続き6箇月以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔10〕 臨時検査（電波法第73条第4項の検査）が行われる場合は、次のうちのどれか。

1. 無線局の再免許が与えられたとき。
2. 無線従事者選解任届を提出したとき。
3. 無線設備の変更の工事を行ったとき。
4. 臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。

〔11〕 無線局の免許人は、免許状に記載された事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 免許状の訂正を受ける。
2. 再免許を申請する。
3. その旨を報告する。
4. 直ちに届け出る。

〔12〕 無線局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

1. 無線局のある事務所の見やすい箇所
2. 受信装置のある場所の見やすい箇所
3. 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
4. 通信室内の見やすい箇所